

メカシリンダを動作させる

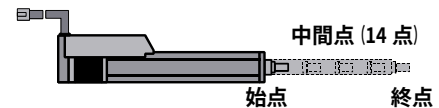
目次

- 1 メカシリンダで出来る事
- 2 どのようにして動かすのか？ その1
- 3 どのようにして動かすのか？ その2
- 4 準備して頂くもの
- 5 コントロール機器との組み合わせ
- 6 その他

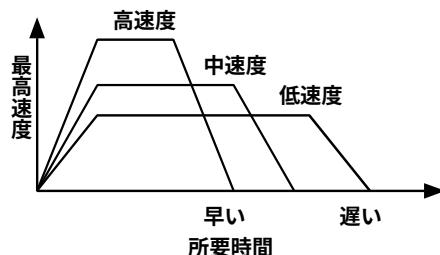


1 メカシリンダで出来る事

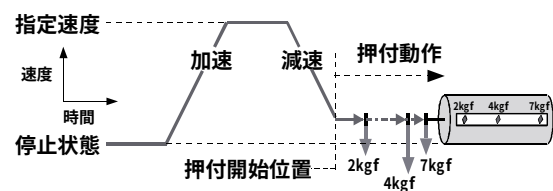
- 1) 始点、終点以外に中間点に止めることができます。
中間点 = 14 点 (全体で 16 点)



- 2) 速度を任意かえることができます。



- 3) 推力をかえることができます。



2 どのようにして動かすのか？ その1

事前にティーチング (教示) ボックス (CTC-23) で、停止点、移動速度を打ち込んでおきます。打ち込んだ点はポジション何番 (0~F ポジション) とつけておきます。

3 どのようにして動かすのか？ その2

打ち込み、番号をつけた**ポジション番号**に対して**目標位置番号入力 (PC1,2,3,4)**を

機械的なスイッチ

シーケンサの汎用 IO

弊社「簡単コントローラ」(CTC-35)

ポジション番号	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
目標位置番号入力: PC1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
目標位置番号入力: PC2	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
目標位置番号出力: PC4	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
目標位置番号出力: PC8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
移動指令入力: CSTR																

にて指定し、**移動指令入力 (CSTR)**を入れて動作させます

動作が完了すると (指定された所に移動完了すると)、位置決め完了信号が出力されます。この信号を見て、次の工程に進ませます。

4 準備して頂くもの

- 1 メカシリンダ本体 (標準でアンプ・コントローラを含んでおります)
- 2 パラレル接続ケーブル (電源線と制御線が含まれております)
- 3 ティーチング・ボックス (打ち込み機: CTA-23)、又は、パソコン・ツール (TBVST) (初回のみ購入ください)
- 4 24V 2~3A 直流電源

スタータ・キット

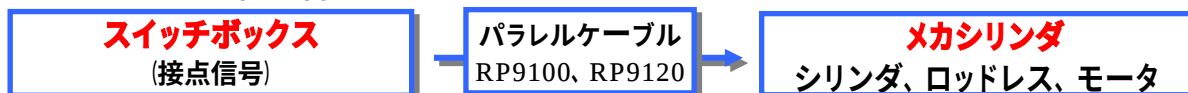
前ページ 1～4を組み合わせたものに、シーケンサ等価信号をシリンダに与える**スイッチ・ボックス**をセットし、御購入後、即、動作可能な**スタータ・キット**を用意しております。

スタータ・キットのオーダー例

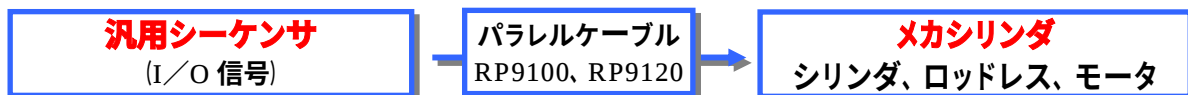
- 1 シリンダ・ロッドレスの型番選択 + スタータ・キット
- 2 サーボモータの型番選択 + スタータ・キット

5 コントロール機器との組み合わせ

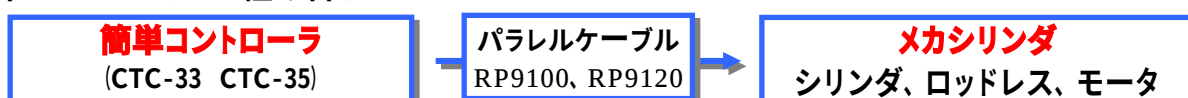
1) スwitchボックスとの組み合わせ



2) 汎用シーケンサとの組み合わせ



3) 簡単コントローラとの組み合わせ



6 その他

*メカシリンダはモータ (サーボモータ) と機構部 (回転→直動変換機構) から構成されております

*メカシリンダ、サーボモータの価格にはモータ、アンプ、コントローラ部を含みます

*オーダー時、パラレルケーブルは別途手配ください。

(SCN4,5 用 RP9100—長さ指定:例 3m、5m、10m)

(SCN6、SCLL6 用 RP9120—長さ指定:例 3m、5m、10m)

*メカシリンダを動かすまでの作業と必要となる物

